新城工場、さまざまな植樹活動を支援

３月７日、愛知県北設楽郡東栄町にある「水源の森」にて、NPO法人どんぐりモンゴリ、鳳来東小学校の生徒21名、新城工場千年の杜による「卒業記念植樹」が行われ、新城工場から６名が参加した。この植樹は毎年実施されている行事で、同工場は2013年から５年続けて植替え苗の提供や指導、協力を行っている。今回は、生徒たちが植樹地域の潜在自然植生・遺伝子と生物多様性に配慮して育てた60本の苗と、同工場が提供した63本の落葉広葉樹（ヤマザクラ・オオヤマザクラ・イロハモミジ・ケンポナシ・コナラ等）の苗を植樹した。

また、３月13日には、新城市の城北こども園にて、子供たちと城北ボランティアグループ、城北こども園、新城工場による「卒園記念植樹」を実施。同工場からは３名が参加し、提供した桜苗３本のほか、４年前に子供たちがどんぐりを拾い、植替え、水やり、草取り、肥料をあげて大切に育てた苗の中から２本を植樹した。

水源の森の植樹に参加した皆さん

城北こども園の子供たちがどんぐりから育てたイチイガシ「どんぐりのくりちゃん」を植樹